

令和7年度 第1回 生駒市行政改革推進委員会第一部会 調査結果

開催日時 令和8年1月28日(水) 午後1時～午前5時15分

調査場所 たけまるホール、図書会館(ホール・会議室部分)、芸術会館美楽来

出席者

(委員) 城戸副委員長、清水委員、江成委員、佐藤委員

(担当課) 坂本施設マネジメント課長補佐、明石施設マネジメント課ファシリティマネジメント推進係長

(施設所管課) 大畑スポーツ振興課長補佐

欠席者

(委員) 平山委員

1. 経緯

現在諮問を行っている公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の改定にあたり、令和7年度第5回生駒市行政改革推進委員会において、施設の調査とヒアリングが必要との意見があったことから、1月から3月にかけて2部会に分けて調査を行うこととなった。

第1部会の委員により、1回目の調査としてたけまるホール、図書会館、芸術会館美楽来の3施設で調査が行われた。

2. 調査概要

1) たけまるホール

委員により、研修室、調理室、和室、大ホール、陶芸窯室等の現地調査を行った。
また、指定管理者からの利用状況や、利用方法について聞き取りを行った。

2) 図書会館(ホール・会議室部分)

委員により、大会議室、市民ホール、和室等の現地調査を行った。
また、図書館職員より、施設についての聞き取りを行った。

3) 芸術会館美楽来

委員により、セミナー室、美術室、和室、展示室等の現地調査を行った。

3. まとめ

上記調査後に、市役所404会議室において、施設所管課であるスポーツ振興課の職員も交え、当日調査のまとめと質疑を行った。

主な内容は以下のとおり。

1) 施設の予約について

- ・ 予約の枠が 2 時間や 3 時間単位となっているが、1 時間単位にできないか。
→先日指定管理者の募集を行ったばかりであり今から条件を変更することは難しい。
今後、指定管理者を更新する際には見直しを検討したい。

2) 施設の修繕について

- ・ 日常的な修繕はどのように行われているか。
→基本的に、随意契約範囲内は指定管理者、それを超える金額は市で行うことになる。
日常的な修繕については指定管理者が行うことが多いが、構造に影響を及ぼすようなものから優先順位をつけて対応してもらっている。

3) ホールについて

- ・ 市内に 5 つのホールがあるが、本当に 5 つ必要なのか。
→一番大きなたけまるホールの 900 席超から、セイセイビルにある文化ホールの 300 席弱まで、大小の収容人数がある。
利用内容も、たけまるホールであれば講演会や音楽会など幅広いジャンルで利用されており、成人式など市の事業や指定管理者が行う幅広い事業でも利用されている。
北コミュニティセンター ISTA はばたきにあるはばたきホールは音楽会や落語などに利用されているほか、座席が収納できるためマルシェや展示会などにも利用されている。
南コミュニティセンターせせらぎのせせらぎホールは 300 席強であり、市民団体の発表会などの利用が多い傾向にある。
図書館の大ホールについては 400 席あり、ここだけが床が P タイルのようになっており、一般団体では社交ダンスの利用が非常に多い。他にはホールに併設の図書館の事業を多く行っている。また、平成 28 年に本市が音楽のまちとして市民吹奏楽団を立ち上げた経緯があり、その拠点施設となっている。
セイセイビルにある文化ホールは 300 席弱であり、主にピアノの発表会や講演会で利用されている。

以上のようにそれぞれ規模も利用内容も異なるため、必要性はあるものと考えている。

4) 和室について

- ・ 各施設に和室が設置されているが利用状況はどうか。利用状況によっては集約化も考えてはどうか。
→子育てサークルや、年配の団体の打合せなどで利用されている。
施設が建った時から年数も経過しており、近年は和室のない家も増えているなど状況が変化しているのは感じている。

5) 自習室について

- ・ 各施設で自習室を開いているようだが、どのように運用されているのか。
→指定管理者の自主事業ではなく、契約内容の 1 つとして設置している。

市民からの自習室に関する要望はかなり多いため、段階的に場所を増やしていきたい。

6) 芸術会館美楽来について

- ・ 利用状況についてどうか。現在奈良県文化会館がリニューアル工事中であり影響はあるか。

→もともと春秋は予約が取れない状況だったが、今は夏冬も予約が多い。

書道や絵画の団体も増えていることもあり、リニューアル工事前の水準に戻ることはないと考えている。

- ・庭園について、維持管理費用が分かれば提示してほしい。

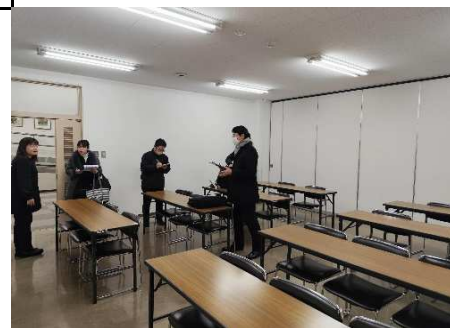
→確認します。

4. その他意見

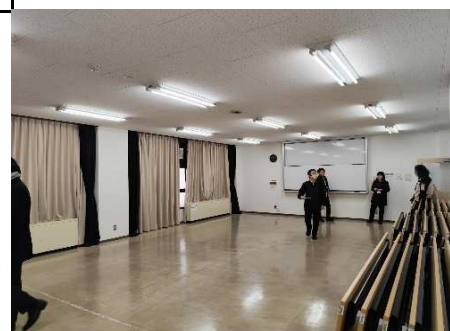
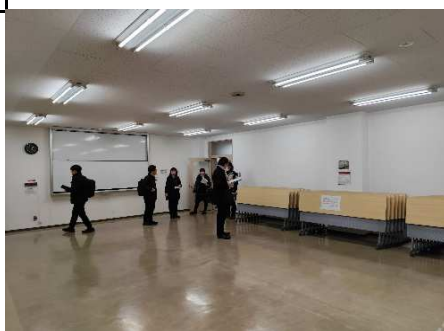
- ・ 陶芸用の窯が芸術会館美楽来とたけまるホールの2か所にあるが、市の行政サービスとして複数必要なのか。将来的に機能の見直しをする際に、集約してもよいのではないか。

5. 閉会

たけまるホール
研修室①



たけまるホール
研修室③



たけまるホール
調理室

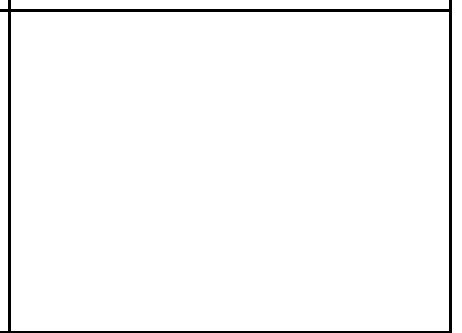
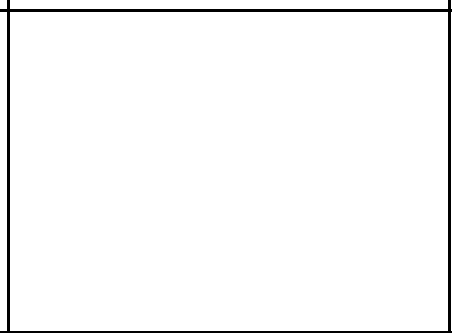




たけまるホール
授乳室



たけまるホール
和室



たけまるホール
エレベータ



たけまるホール 陶芸用窯		
たけまるホール 楽屋2		
		
たけまるホール 大ホール		
		



図書会館
計算室



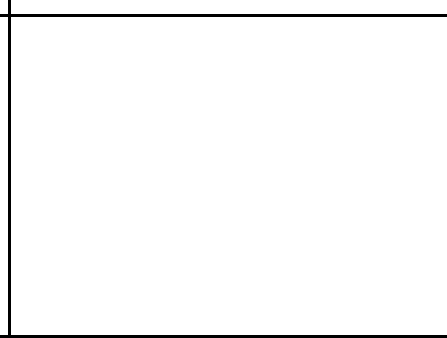
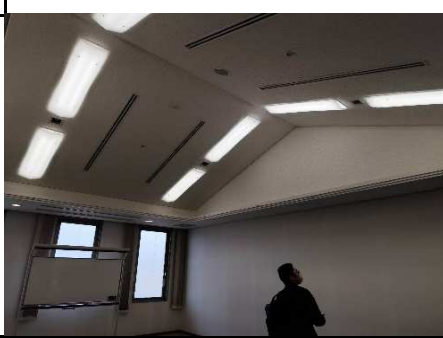
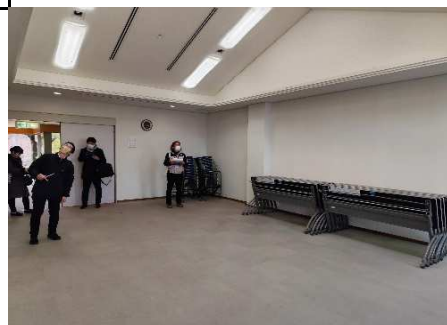
芸術会館美楽来
庭園



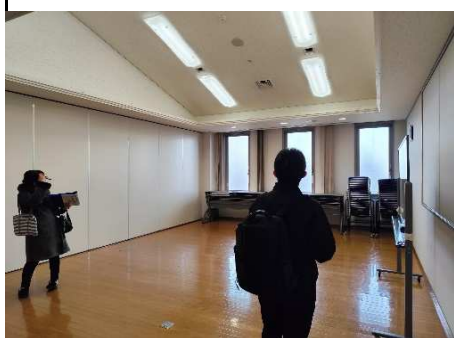
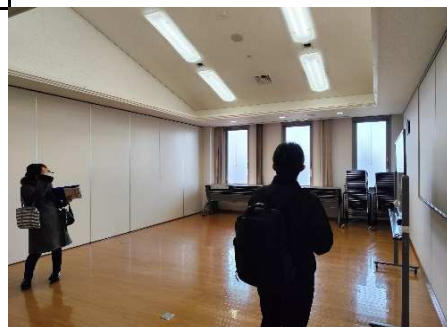
芸術会館美楽来
ロビー



芸術会館美楽来
セミナー室1



芸術会館美楽来
セミナー室2



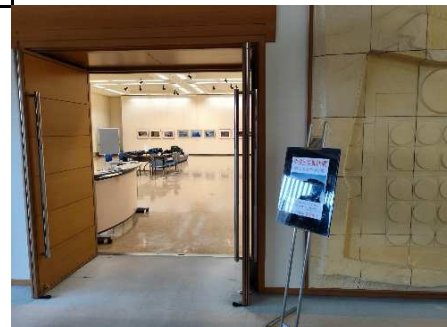
芸術会館美楽来
美術室3



芸術会館美楽来
和室



芸術会館美楽来
展示室



芸術会館美楽来
焼窯室予約状況



令和7年度 第2回 生駒市行政改革推進委員会第一部会 調査結果

開催日時 令和8年3月3日(火) 午後1時～午後4時15分

調査場所 鹿ノ台ふれあいホール(ホール・会議室等)、北コミュニティセンター(図書室)

出席者

(委員) 城戸副委員長、清水委員、江成委員、佐藤委員

(担当課) 坂本施設マネジメント課課長補佐、明石施設マネジメント課ファシリティマネジメント推進室ファシリティマネジメント推進係長

(施設所管課) 大畑スポーツ振興課課長補佐

欠席者

(委員) 平山委員

1. 経緯

現在諮問を行っている公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の改定にあたり、令和7年度第5回生駒市行政改革推進委員会において、施設の調査とヒアリングが必要との意見があったことから、1月から3月にかけて2部会に分けて調査を行うこととなった。

第一部会の委員により、2回目の調査として鹿ノ台ふれあいホール(ホール・会議室等)、北コミュニティセンター(図書室)の2施設で調査を行った。

2. 調査概要

1) 鹿ノ台ふれあいホール(ホール・会議室等)

委員により、施設の現地調査を行った。

2) 北コミュニティセンター(図書室)

委員により、施設の現地調査を行った。

3. まとめ

上記調査後に、市役所302会議室において、施設所管課であるスポーツ振興課の職員も交え、当日調査のまとめと質疑を行った。

主な内容は以下のとおり。

1) 鹿ノ台ふれあいホール(ホール・会議室等)

- ・和室の利用率がほかの部屋に比して低い。他市では和室から洋室に変更して利用率が上がったところもある。例えば、複数ある和室のうち1室だけ洋室に変えて利用率を見た

り、こどもの一時預かりのようなことをしてもよいのでは。

→検討します。

・夜間の利用率が低いが、利用状況はどうなっているか。

→場所がら、他地区から来て利用される方が少なく、夜間は利用者が少ない状況。

2) 北コミュニティセンター(図書室)について

・図書室については貸出冊数も多く、こどもの一時預かりなどもされており、非常に利用されている印象をもった。一方で、座れるスペースが少ないように感じられたので、指定管理の部分にはなってしまうが、北コミュニティセンターのエントランスホール部分を活用し、例えばカフェ利用なども含めゆっくりできるスペースがあってもよいのではないか。

→図書室については、近隣の学校の調べもの学習などでも利用いただいている。

また、北コミュニティセンターの貸室に空きがある場合は、自習室として開放している。

4. 閉会

鹿ノ台ふれあいホール
外観



鹿ノ台ふれあいホール
トイレ

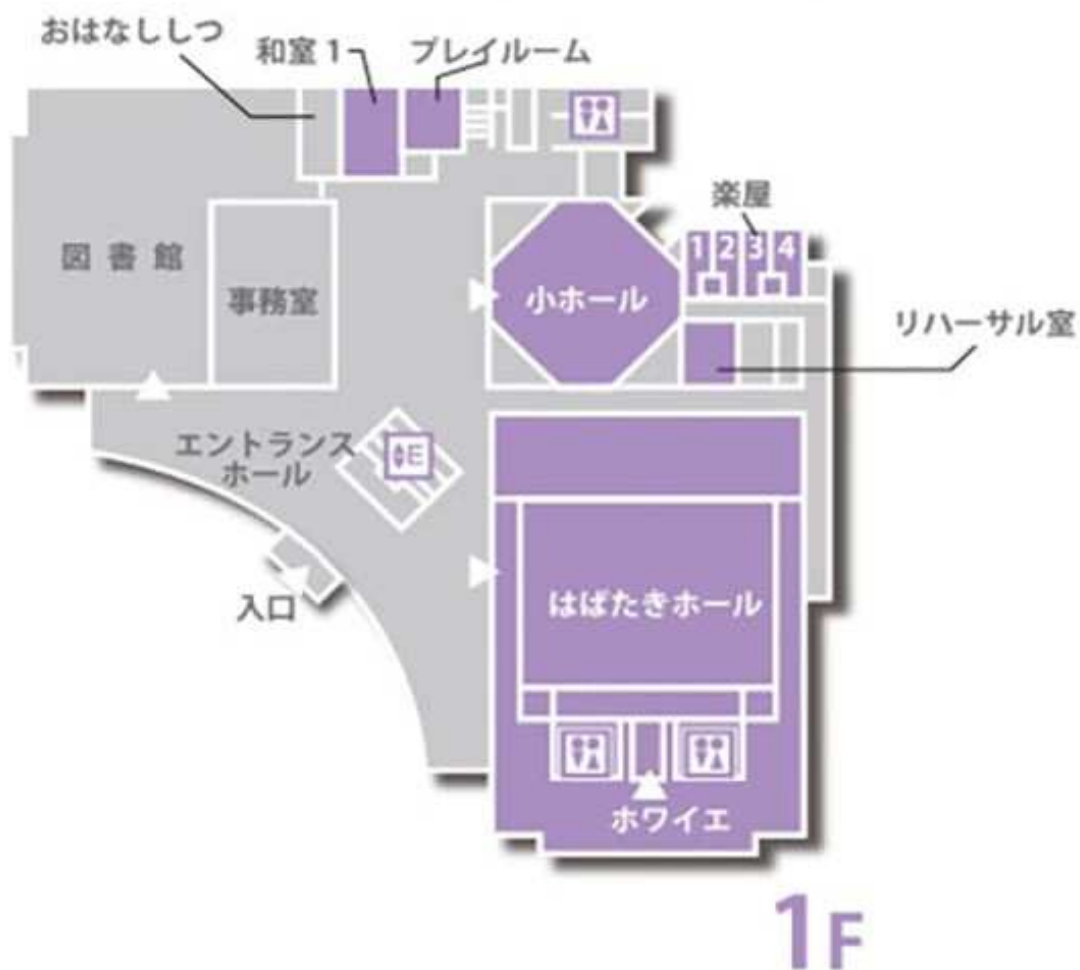


鹿ノ台ふれあいホール
館内案内図



鹿ノ台ふれあいホール 和室A																																					
鹿ノ台ふれあいホール 和室B																																					
鹿ノ台ふれあいホール 倉庫																																					
鹿ノ台ふれあいホール 利用案内	 <table><thead><tr><th colspan="3">3月3日(火) 利用案内</th></tr><tr><th>室名</th><th>利用 者</th><th>時間</th></tr></thead><tbody><tr><td>大ホール</td><td>大崎 孝「和」 株</td><td>9:00~12:00</td></tr><tr><td>大ホール</td><td>大正 幸 菜の花会 株</td><td>9:00~12:00</td></tr><tr><td>和室 A</td><td>鹿ノ台福祉会 委員会 株</td><td>9:00~12:00</td></tr><tr><td>和室 B</td><td>ビラディス健康で美しく！ 株</td><td>9:00~12:00</td></tr><tr><td>和室 C</td><td>パッチワーク 株</td><td>9:00~12:00</td></tr><tr><td>大ホール</td><td>T・I・D(社交ダンス) 株</td><td>13:00~14:30</td></tr><tr><td>小ホール</td><td>鹿ノ台福祉会 パンカフエ 株</td><td>17:00~17:30</td></tr><tr><td>和室 C</td><td>生 理 学 健康課</td><td>17:00~18:00</td></tr><tr><td>和室 B</td><td>MM 株</td><td>17:00~17:45</td></tr><tr><td>和室 A</td><td>鹿ノ台福祉会 株</td><td>18:30~19:00</td></tr></tbody></table>	3月3日(火) 利用案内			室名	利用 者	時間	大ホール	大崎 孝「和」 株	9:00~12:00	大ホール	大正 幸 菜の花会 株	9:00~12:00	和室 A	鹿ノ台福祉会 委員会 株	9:00~12:00	和室 B	ビラディス健康で美しく！ 株	9:00~12:00	和室 C	パッチワーク 株	9:00~12:00	大ホール	T・I・D(社交ダンス) 株	13:00~14:30	小ホール	鹿ノ台福祉会 パンカフエ 株	17:00~17:30	和室 C	生 理 学 健康課	17:00~18:00	和室 B	MM 株	17:00~17:45	和室 A	鹿ノ台福祉会 株	18:30~19:00
3月3日(火) 利用案内																																					
室名	利用 者	時間																																			
大ホール	大崎 孝「和」 株	9:00~12:00																																			
大ホール	大正 幸 菜の花会 株	9:00~12:00																																			
和室 A	鹿ノ台福祉会 委員会 株	9:00~12:00																																			
和室 B	ビラディス健康で美しく！ 株	9:00~12:00																																			
和室 C	パッチワーク 株	9:00~12:00																																			
大ホール	T・I・D(社交ダンス) 株	13:00~14:30																																			
小ホール	鹿ノ台福祉会 パンカフエ 株	17:00~17:30																																			
和室 C	生 理 学 健康課	17:00~18:00																																			
和室 B	MM 株	17:00~17:45																																			
和室 A	鹿ノ台福祉会 株	18:30~19:00																																			

北コミュニティセンター
図書館北分館



令和7年度 第2回 生駒市行政改革推進委員会第2部会 調査結果

開催日時 令和8年2月26日(木) 午後1時～午後5時

調査場所 介護老人保健施設優楽、福祉センター

出席者

(委員) 森委員長、林委員、松山委員

(担当課) (施設マネジメント課)坂本課長補佐、明石ファシリティマネジメント推進係長

(施設所管課) (地域共生社会推進課)阪本庶務年金係長

欠席者

(委員) 中西委員

(施設所管課) 障がい福祉課

1. 経緯

現在諮問を行っている公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の改定にあたり、令和7年度第5回生駒市行政改革推進委員会において、施設の調査とヒアリングが必要との意見があったことから、1月から3月にかけて2部会に分けて調査を行うこととなった。

第2部会の委員により、2回目の調査として介護老人保健施設優楽、福祉センターの2施設で調査を行った。

2. 調査概要

1) 介護老人保健施設優楽

委員により、施設の現地調査を行った。

2) 福祉センター

委員により、施設の現地調査を行った。

また、施設職員より聞き取りを行った。

3. まとめ

上記調査後に、コミュニティセンター401 会議室において、介護老人保健施設優楽の所管課である地域共生社会推進課の職員も交え、当日調査のまとめと質疑を行った。

主な内容は以下のとおり。

1) 介護老人保健施設優楽

・令和6年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート(標準例)の3 事業収支のその

→図書館の運営は市の直営だが、修繕については随意契約範囲のものは南コミュニティセンターの指定管理者で行っている。どこを修繕したかの報告は受けている。市の負担で行う大規模なものでは、令和 8 年度に空調設備の更新を予定している。

その他意見

- ・児童向けのおはなしのへやの活用や、各種イベント、出入り口付近の掲示物などソフト面での工夫がされているように感じる。

- ・図書館が入っている南コミュニティセンターについてになるが、大規模改修の際には、もう少しメンテナンスコストが下がるような工夫をしてもらえるとよい。

2) 市営住宅について

- ・令和 4 年度策定の個別施設計画において緑ヶ丘住宅と第 2 元町住宅について、令和 9 年度に公営住宅法で定める耐用年数に到達することから建物を廃止するとされているが、どう考えるか。

→令和 7 年度に実施した劣化状況調査の結果を踏まえ、所管課と協議を進めていきたい。

- ・令和 4 年度策定の個別施設計画で元町住宅の一部と、第 2 元町住宅が土砂災害警戒区域に位置することから今後の方針を検討するとなっているが、どう考えるか。

→同じく土砂災害警戒区域に位置する再開発住宅も含め所管課と協議を進めていきたい。

4. 閉会

南コミュニティセンター図書館
入り口



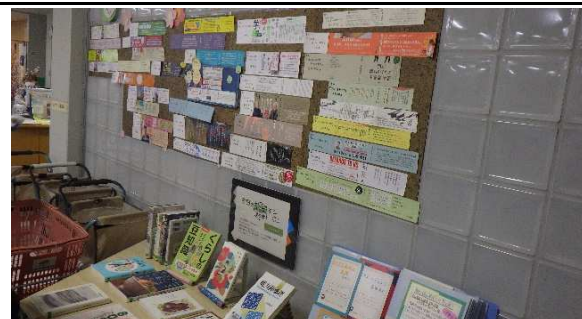
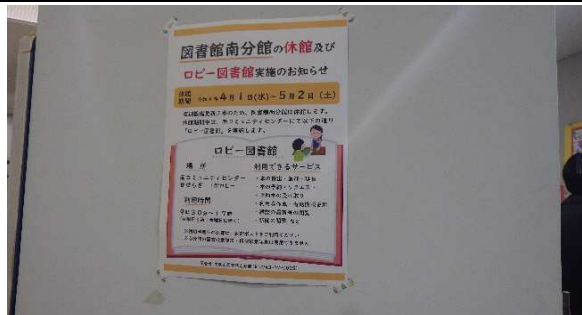
南コミュニティセンター図書館
内部



南コミュニティセンター図書館
おはなしのへや



南コミュニティセンター図書館
掲示物



【参考】南コミュニティセンター
外観



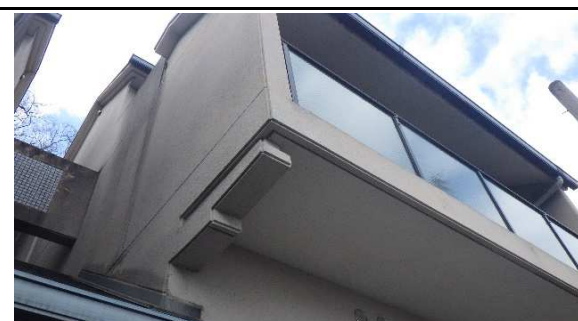
【参考】南コミュニティセンター
劣化部分



小平尾桜ヶ丘住宅 外観		
		
小平尾桜ヶ丘住宅 倉庫		

緑ヶ丘住宅 外観		
		
		

再開発住宅
外観



再開発住宅
内観





第2元町住宅 外観		

元町住宅
外観



令和 7 年度 第 1 回 生駒市行政改革推進委員会第二部会 調査結果

開催日時 令和 8 年 2 月 12 日(木) 午後 1 時～午後 4 時 15 分

調査場所 生駒駅南自動車駐車場、アコールいこまもやい館、セラビーいこま

出席者

(委 員) 森部会長、林委員、松山委員

(担当課) 今里施設マネジメント課課長、坂本施設マネジメント課課長補佐

(施設所管課) 高原防犯交通対策課生活安全係長
細川商工観光課課長補佐、吉野商工観光課産業雇用係係員
渋谷健康課長、寺西健康課管理係長

欠席者

(委 員) 中西委員

1. 経緯

現在諮問を行っている公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の改定にあたり、令和 7 年度第 5 回生駒市行政改革推進委員会において、施設の調査とヒアリングが必要との意見があったことから、1 月から 3 月にかけて二部会に分けて調査を行うこととなった。

第二部会の委員により、1 回目の調査として生駒駅南自動車駐車場、アコールいこまもやい館、セラビーいこまの 3 施設で調査を行った。

2. 調査概要

1) 生駒駅南自動車駐車場

委員により、駐車場の現地調査を行った。

2) アコールいこまもやい館

委員により、コラボショップお〜くる(1 階部分)、喫茶ゆうほ〜(2 階部分)、イコマド(3 階、4 階部分)の現地調査を行った。

また、施設所管課職員より聞き取りを行った。

3) セラビーいこま

委員により、健康棟、メディカル棟の現地調査を行った。

また、施設所管課職員より聞き取りを行った。

3. まとめ

上記調査後に、市役所 302 会議室において、施設所管課である防犯交通対策課、商工観

光課、健康課の職員も交え、当日調査のまとめと質疑を行った。

主な内容は以下のとおり。

1) 生駒駅南自動車駐車場について

・回転率はどうか

→2 回転半ほどしていて単体で黒字である。生駒駅北地下自動車駐車場とベルテラスいこま自動車駐車場は5回転ぐらいしていてこちらもそれぞれ黒字である。

・混雑状況はネットで見られるのか。

→生駒駅北地下自動車駐車場とベルテラスいこま自動車駐車場はネットで見る事が可能。南に関してはある程度余裕があるためネットで見られるようにはしていない。

・会計は特別会計か。

→一般会計。黒字の一部は将来の修繕に備えて基金として積み立てている。

2) アコールいこまもやい館について

・施設の管理はどこが行っているのか。

→所管課としては商工観光課と障がい福祉課になるが、全体的な建物に関して現在は商工観光課が行っている。

・施設の老朽化についてどうか。

→平成16年築。

去年度に外壁のタイルの修繕を3,000万円ほどで行い、今年度は屋上防水の修繕を1,000万円ほどで行った。

1階2階部分でも空調の修繕を1,000万円ほどで行っており、年数のわりに老朽化が見られる。今後どうしていくかは課題に感じている。

・4階のオフィス部分について利用条件はどうなっているか。3階のコワーキング部分はどうか。

→4階オフィス部分は新たに創業されることを条件としている。

3階コワーキング部分は県外の人も含め、どなたでも自由に使っていただける。

・4階オフィス部分の入居状況はどうか。また、入居後何年経過したら退所などの規定はあるか。

→すべて埋まっている。税理士、文具屋、障がい者向けのECサイトの運営者など。

現在のところ、入居何年で退所という規定はない。

・新しく起業したい人を応援するということであれば、ある程度年数なりは決めておいたほうがいいのではないか。満室で空きを待っている人がいるのであれば、機会の平等という考え方もある。

→今後検討していきたい。

3) セラビーいこまについて

・施設の老朽化についてどうか。また会議室の稼働率はどうか。

→平成4年に竣工し30年以上になる。雨漏りがあったり日々の修繕的なものが増えてきている。

会議室については、毎日どこかは使ってる形で年間利用者数が2万人を超えている。

・医師会からの賃料はどうなっているか。

→路線価等から積算した金額から、市の事業を受けていただいている金額を差し引いた額を最終的にいただいている。

電気代、水道代等については面積按分。

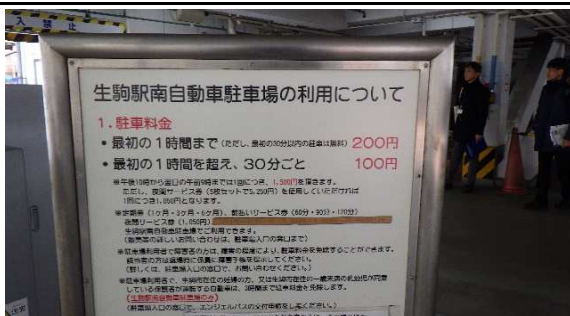
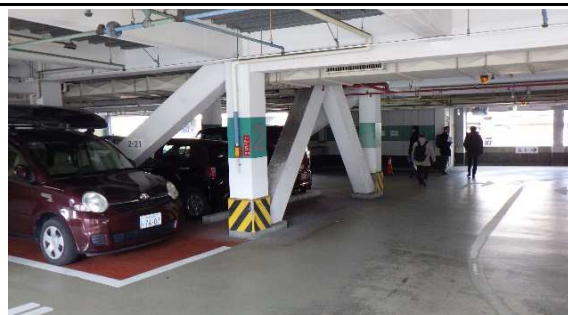
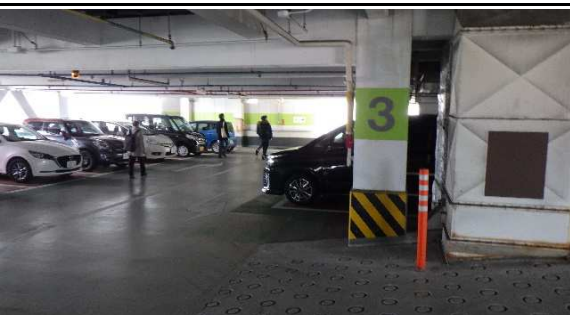
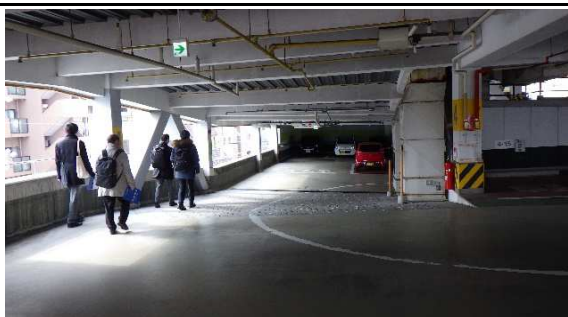
その他の入居施設についても、同じように積算して賃料をいただいている。

・メディカルセンターと市立病院の一本化について検討されているのか。

→以前から指摘を受けているところであるが、クラスターが発生した際に1施設しかないと対応がストップしてしまう恐れがある。実際、コロナ禍においては両施設があることで対応がスムーズに進んだと考えている。

4. 閉会

生駒市営南自動車駐車場



アコールいこまもやい館
4階(イコマド)



アコールいこまもやい館
3階(イコマド)





アコールいこまやい館
2階(喫茶ゆうほ～)



アコールいこまやい館
1階(コラボショップお～くる)



セラビーいこま
メディカル棟3階



セラビーいこま
メディカル棟1階 休日夜間診療所前



セラビーいこま
健康棟5階



セラビーいこま
健康棟4階



セラビーいこま
健康棟3階



セラビーいこま
健康棟2階



セラビーいこま
健康棟1階



令和7年度 第2回 生駒市行政改革推進委員会第2部会 調査結果

開催日時 令和8年2月26日(木) 午後1時～午後5時

調査場所 介護老人保健施設優楽、福祉センター

出席者

(委員) 森委員長、林委員、松山委員

(担当課) (施設マネジメント課)坂本課長補佐、明石ファシリティマネジメント推進係長

(施設所管課) (地域共生社会推進課)阪本庶務年金係長

欠席者

(委員) 中西委員

(施設所管課) 障がい福祉課

1. 経緯

現在諮問を行っている公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の改定にあたり、令和7年度第5回生駒市行政改革推進委員会において、施設の調査とヒアリングが必要との意見があったことから、1月から3月にかけて2部会に分けて調査を行うこととなった。

第2部会の委員により、2回目の調査として介護老人保健施設優楽、福祉センターの2施設で調査を行った。

2. 調査概要

1) 介護老人保健施設優楽

委員により、施設の現地調査を行った。

2) 福祉センター

委員により、施設の現地調査を行った。

また、施設職員より聞き取りを行った。

3. まとめ

上記調査後に、コミュニティセンター401 会議室において、介護老人保健施設優楽の所管課である地域共生社会推進課の職員も交え、当日調査のまとめと質疑を行った。

主な内容は以下のとおり。

1) 介護老人保健施設優楽

・令和6年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート(標準例)の3 事業収支のその

他の欄を見ると 1,400 万円あまりの収入があるがこれは何か？

→確認します。

※後日確認：主な内容として生駒市から光熱費・食費等の高騰による負担増分として 273 万円、奈良県から新型コロナウイルス対策の費用として 1,179 万円の収入があった。

・民間の介護老人保健施設もある中で、市で介護老人保健施設を持ち続ける必要があるのか。

→指定管理期間が終了するまでに、指定管理を続けるのかその他の方法にするのかを検討する。

2) 福祉センターについて

・利用状況についてはどうか。

→同一日に複数の講座が重なると駐車場が不足することがあるため、受け入れに苦慮することがある。

4. 閉会

介護老人保健施設優楽
外観



福祉センター
外観

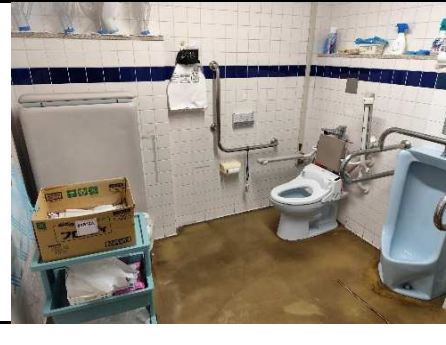


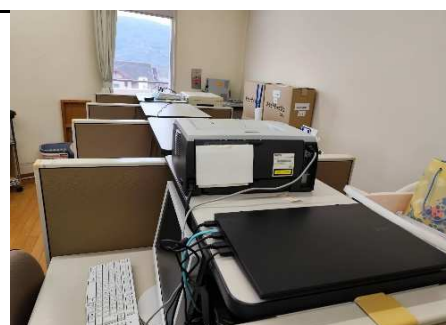
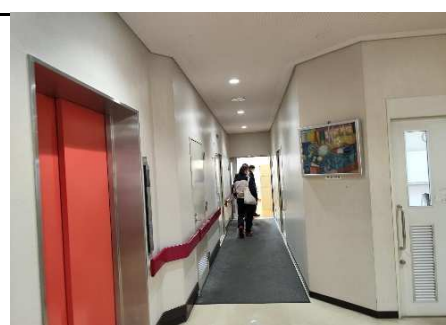
福祉センター
屋根



福祉センター
スロープ



	
福祉センター コミュニティホール	
福祉センター 研修室	
福祉センター 権利擁護支援センター跡地	
福祉センター 浴室	
福祉センター トイレ	

			
福祉センター 録音室			
			
福祉センター 点訳室			
			
福祉センター 廊下			

			
福祉センター 工芸室			
			
福祉センター 団体ラウンジ			
			
福祉センター 研修室			

			
福祉センター 談話室			
			
福祉センター 廊下			

令和7年度 第3回 生駒市行政改革推進委員会第二部会 調査結果

開催日時 令和8年3月10日(火) 午後1時～午後5時

調査場所 高山竹林園、花のまちづくりセンターふろーらむ、あすかの介護予防拠点施設

出席者

(委員) 森部会長、松山委員

(担当課) 坂本施設マネジメント課課長補佐、明石施設マネジメント課ファシリティマネジメント推進室ファシリティマネジメント推進係長

(施設所管課) 荒木商工観光課観光振興室室長、南商工観光課観光振興室観光係長
巽みどり公園課長、楠下みどり公園課課長補佐、柴田花のまちづくりセンター
主査
齊藤地域包括ケア推進課課長補佐

欠席者

(委員) 林委員、中西委員

1. 経緯

現在諮問を行っている公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の改定にあたり、令和7年度第5回生駒市行政改革推進委員会において、施設の調査とヒアリングが必要との意見があったことから、1月から3月にかけて二部会に分けて調査を行うこととなった。

第二部会の委員により、3回目の調査として高山竹林園、花のまちづくりセンターふろーらむ、あすかの介護予防拠点施設の3施設で調査を行った。

2. 調査概要

1) 高山竹林園

委員により、施設の現地調査を行った。
また、施設職員より聞き取りを行った。

2) 花のまちづくりセンターふろーらむ

委員により、施設の現地調査を行った。
また、施設職員より聞き取りを行った。

3) あすかの介護予防拠点施設

委員により、施設の現地調査を行った。

3.まとめ

上記調査後に、市役所 302 会議室において、高山竹林園の所管課である商工観光課観光振興室、花のまちづくりセンターふろーらむの所管課であるみどり公園課、あすかの介護予防拠点施設の主管課である地域包括ケア推進課の職員も交え、当日調査のまとめと質疑を行った。

主な内容は以下のとおり。

1) 高山竹林園

- ・指定管理者はどのように決めているのか。
 - 非公募。いくつか竹製品や茶筌にかかわる団体があり、今回、奈良県高山茶筌生産協同組合から提案があった。
- ・利用者数についてはどうか。
 - コロナ禍で下がったものの、世界的な抹茶ブームということもあり近年利用者は増加傾向であり、観光プランの開発なども進めている。
茶筌の販売に関しては、海外から多数の問い合わせがあり、待ってもらっている状況。また、茶筌師からも子どもに跡目を継がせるか悩んでいたが、この状況なら継がせやすくなったという話も聞く。
- ・高山竹あかりに関して、市の発案で始まったのか。年に複数回開催することも可能か。
 - 竹製品や茶筌にかかわる団体からぜひ開催したいとお声があり始めた。
訪問者も多く続けていきたいと考えている。人員の問題もあり年に複数回開催することは難しい。
- ・施設の維持管理はどのようにされているのか。
 - 建物の中には、伝統的な素材や技法を使ったものもあり、修繕が難しいものもある。
次年度に老朽化に係る調査を行うための予算案を議会に提出している。それに基づき適切に修繕を行っていききたい。また、海外からの注目も高まっている中で和式便器が残っているので洋式に変えていききたいという思いもある。

2) 花のまちづくりセンターふろーらむ

- ・作られた経緯についてどのようなものか。
 - 本市の目指す“花と緑と自然のまちづくり”の拠点として 2001 年に設置された。
- ・利用状況についてはどうか。
 - 貸館としての利用者数は年間延べ 2,500 人あまりだが、同じ方が複数回利用されているため実人数でいうと 200 人くらいが定期的に利用されている状況。また、ガーデンでは季節に応じて様々な花を植えているので、それを目当てに来園される方も多い。

・指定管理制度の導入などの検討はしたか。

→県の事業を活用しサウンディング調査を行ったが、施設規模があまり大きくなく収益性が低いことや、今後もボランティアとともに花と緑と自然の市民まちづくりの拠点とすることなどから、民間事業者の導入の可能性は厳しい状況。他の公園施設と合わせてであれば可能性はあるかもしれないため、引き続きどのような運営手法がよいか探っていきたい。

・花の専門家がいますか。

→会計年度任用職員で専門知識を持った人がいます。ボランティアの育成、ガーデニングデザイン等に携わってもらっています。

・維持管理費の削減についてどのように考えているか。また、歳入を増やす工夫はあるか。

→1 年草の割合を減らし宿根草を増やすことで維持管理費を抑えるようにしている。また、大規模イベント(フェスタなど)は廃止し、日常的に花や緑に親しむ人や地域で活動する人を増やす講座の充実に力を入れている。近隣の学校や生涯学習課の進めている ischool などとの協働を行っていきたい。

立地が北地区にあるため、南地区の人にも利用してもらえよう、引き続き情報発信を行う。

3) あすかの介護予防拠点施設

・利用状況についてはどうか。

→まちかど保健室として、コグニサイズ教室、脳の若返り教室、いきいき百歳体操各教室などの各種教室を開催している。それぞれに5～20 人程度の利用がある。

・民間で様々な健康教室や介護事業がでてきているので、市で持ち続ける必要があるか。

→市内全を見ればその通りだが、エリア的に民間が手薄な地域であるため必要性はあると考えている。

・2 階に入っている生駒メディカルセンターについて、市が出資しているのか。

→確認します。

(※後日確認)昭和 56 年 3 月に生駒市及び生駒市医師会の出資により、財団法人として設置され、平成 25 年 4 月に一般財団法人に移行しています。令和 6 年 4 月現在での市の出資率は 50%(100 万円)となっています。

4. 閉会

高山竹林園
資料館・展示室(外観)

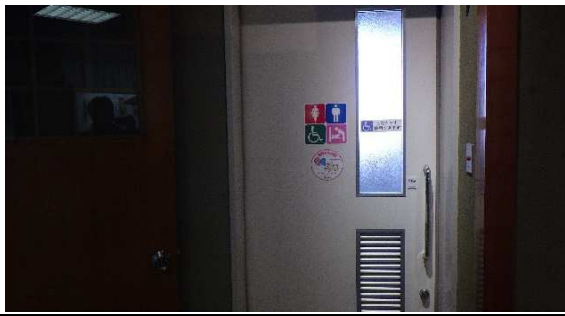


高山竹林園
資料館・展示室(事務室)



高山竹林園
便所

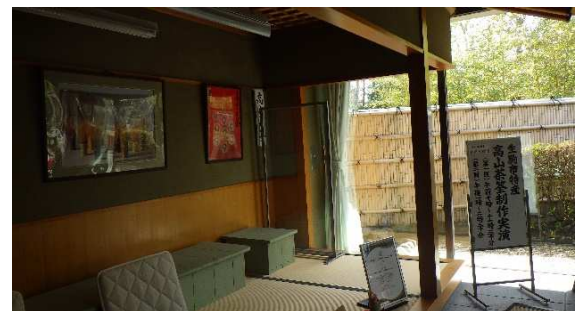




高山竹林園
展示台



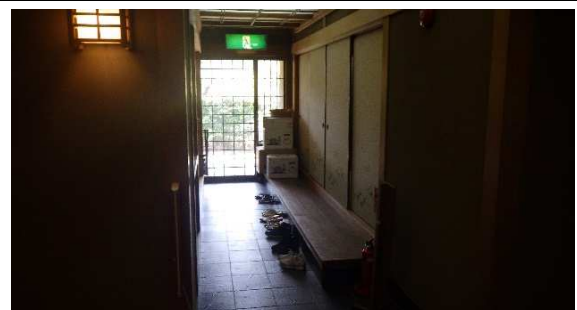
高山竹林園
実演コーナー



高山竹林園
研修室



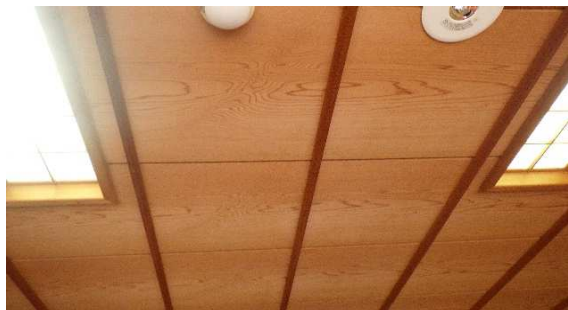
高山竹林園
廊下



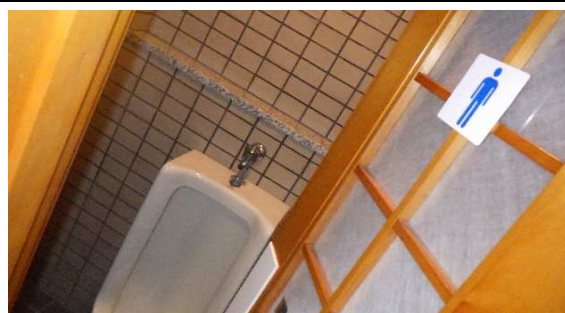
高山竹林園
和室



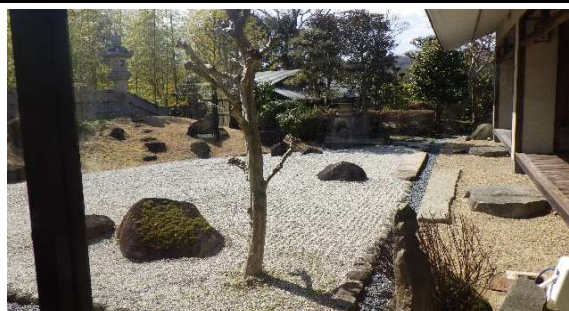
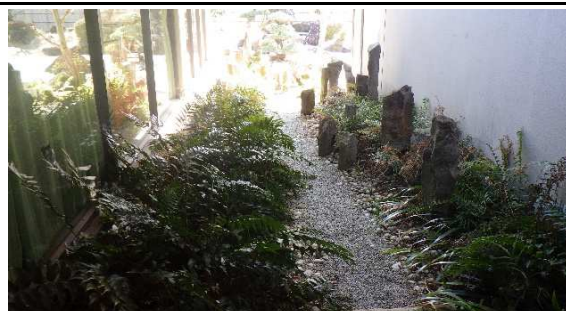
高山竹林園
水屋



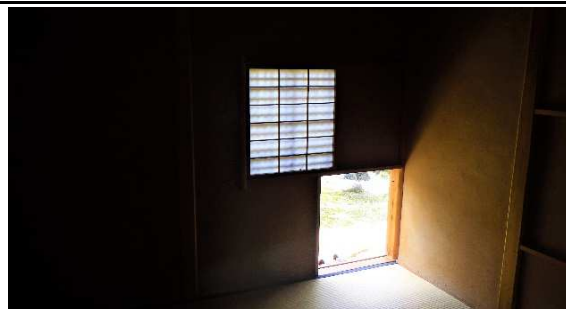
高山竹林園
便所



高山竹林園
庭園



高山竹林園
茶室(竹生庵)



高山竹林園
敷地内



花のまちづくりセンターふろーらむ
(外観)



花のまちづくりセンターふろーらむ
(喫茶コーナー)



花のまちづくりセンターふろーらむ
(談話ルーム)



花のまちづくりセンターふろーらむ (研修室1)	
花のまちづくりセンターふろーらむ (研修室2)	
	
花のまちづくりセンターふろーらむ (研修室3)	
	
花のまちづくりセンターふろーらむ (倉庫)	

花のまちづくりセンターふろーらむ
(事務室)



花のまちづくりセンターふろーらむ
(多目的便所)



花のまちづくりセンターふろーらむ
(ガーデン)



花のまちづくりセンターふろーらむ
(ハウス1)



花のまちづくりセンターふろーらむ
(ハウス2)



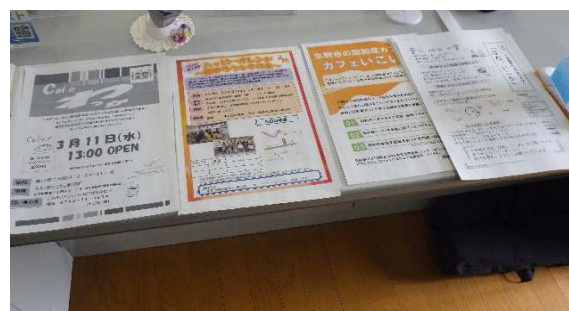
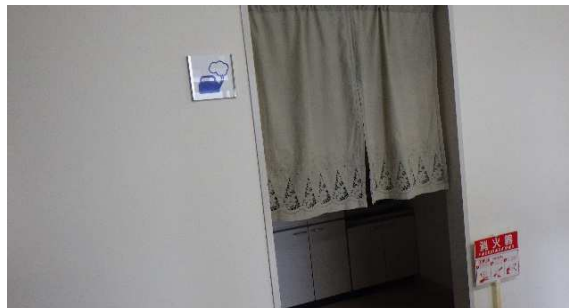
あすかの介護予防拠点施設
(外観)



あすかの介護予防拠点施設
(2階 地域包括支援センター
訪問看護ステーション)



あすかの介護予防拠点施設
(1階)



あすかの介護予防拠点施設
(1階トイレ)

